

公立病院改革プラン策定後の新たな取組

《桐生地域医療組合 桐生厚生総合病院》

H22.11.1

| 項 目 | 実施時期 |
|---|------------------------------------|
| 1. 高度特殊医療機器である「128列マルチスライスCT」早期導入 ①経済危機対策臨時交付金事業活用(構成2市経由) | H22.3 |
| 2. 新患者の紹介患者に制限 ※医師の負担増の軽減 ※病診連携促進 ①整形外科 ②内科(医師の学会出張など、外来担当医師数の状況で部分的に実施) | H22.6 H22.6 |
| 3. 一般外来の受付時間の制限又は短縮 ①内科:受付終了時間短縮 ②眼科:水曜日外来制限 | H22.4 H22.9 |
| 4. 構成2市の医師確保対策事業の拡充(3事業→7事業) ①研修医指導手当導入(対象:3年目以上の医師・歯科医師) ②研修教材特例手当導入(対象:初期研修医) ③研修研究手当導入(対象:3年目以上の医師・歯科医師) ④高度専門資格取得修学資金貸与事業開設(対象:助産師・認定看護師資格) | H22.4 遡及実施 |
| 5. 保険適用外費用の料金改定 ①産科補償制度補償診断文書料などの文書料の一部改定 ②死後処置料(新規) | H22.4 H22.4 |
| 6. 救急医療の適正受診の促進・他医療機関との連携促進・医師の就労環境整備 ①小児救急適正受診普及啓蒙促進 ②時間外診察に係る保険外併用療養費(3,360円・含む消費税)の新設 | H22.8 H22.7 H23.2 |
| 7. 地域医療再生基金事業計画に基づく施設設備整備 ①新生児・未熟児医療の拡充(NICU3床増床・GCU3床増床) ②周産期医療体制に係る療養環境整備(母児同室ほか) ③産科小児科機能連携強化に係る高度医療機器整備(MRI・脳血管撮影装置等) | H23-25 |